



顔の見える関係から始まる人とのつながりは、地域を支える大切な力です。サークルや趣味の仲間、ご近所同士の助け合いなど、身近な交流は、これからの人生を豊かに彩ります。「つながる通信」では、そんな人と人とのつながりを「地域のお宝」としてご紹介します。

## 強戸地区



## 下強戸区いこいのひろば

下強戸地区では、高齢者の居場所づくりを目的とした“下強戸区いこいのひろば”を毎月第3木曜日に、下強戸住民センターで開催しています。元民生委員の岡部悦子さんが発起人として、11月に第1回目を開催。約20名の方が参加しました。下強戸地区の皆さんが気軽に集い、交流を楽しんでいます。その様子をご紹介します。

(詳しくは裏面へ)



代表 岡部悦子さん

下強戸地区に高齢者の居場所をつくりたいという思いから、この会を立ち上げました。まだ始まったばかりの会ですが、地域の仲間たちと知恵を出し合いながら、楽しく温かい場にしていきたいと考えています。ここでどのような活動をすれば皆さんに喜んでいただけるかを考える時間も、私にとっては大きな楽しみです。

〈お問合せ〉

太田市社会福祉協議会 地域福祉課 地域福祉係  
住所：太田市飯塚町1549 電話：0276-46-6208



Instagram



つながる通信

# 地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

## ～ いこいのひろばのようす ～



まずは全員でラジオ体操&サンバ体操！



新聞紙を丸めて作った棒を使った体操！



手芸が得意な方は…作品作り♪



スクットボールとボッチャは歓声上がるほど盛り上がります！



最後にみんなで手話を交えて歌を歌います♪

## ～ 参加者コメント ～



### 岡部えり子さん (写真右)

「ここに来ることが毎月の楽しみになっています。普段会う機会が少ない方とも交流や情報交換ができることが嬉しいです。体操が得意な参加者が講師になったり、みんなで協力し合って作り上げているところが素晴らしいと思います。」



### 岡部毅さん

岡部さんは、毎朝ラジオ体操、スクワット50回を健康管理として行っています。

「体操、スクットボール、ボッチャに楽しく参加できています。ボッチャは、ここでしかやる機会がないので楽しみです。」とお話しされていました。

### Point

いこいのひろばは毎回新しいことを取り入れ、参加者が「またここに来たい！」と思うような工夫がなされていました。実際に会場には、笑顔や会話があふれ、下強戸地区の交流の輪が自然と広がっていました。地域の中にこうした居場所があることの大切さを、改めて感じ、これからも多くの方に親しまれ、支え合いの輪がさらに広がっていくことを願っています。